

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4東側仮置き場			2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19			
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/11/8	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-140			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	SUSフランジ	B	10	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0266
				2018/11/20
調整後保管日時		2018年11月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	SUSフランジ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 10:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015203 - 0001

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月30日		(金)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託3期									
	発生場所	5, 6仮置き場(5, 8号開閉所北側)						2018/11/21	2018/11/21	2018/11/21	
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/11/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-033			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物その他	B	10	D	A	30 m ³	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	β有	0.015 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 6m3コンテナ5基										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0268
				2018/11/21
調整後保管日時		2018年11月30日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-01761)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 10:30	8 m ³		ZK-01761	1
	1	2	6m3コンテナ(ZK-01762)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 10:30	6 m ³		ZK-01762	1
	1	3	6m3コンテナ(ZK-01742)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 10:30	6 m ³		ZK-01742	1
	1	4	6m3コンテナ(ZK-01733)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 11:15	6 m ³		ZK-01733	1
	1	5	6m3コンテナ(ZK-01725)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 11:15	6 m ³		ZK-01725	1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	上記の保管物は6m3コンテナ5基に分けて収納。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0048

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	タンクヤード除草作業									
	発生場所	H1エリア(GS-23)			2018/11/21	2018/11/21	2018/11/21				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/11/17	測定者		測定器名	NaIシンチレーター	管理番号				
							FI-SC-080				
G	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	保温材	B	06	D	B	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0269
				2018/11/21
調整後保管日時		2018年11月30日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 9:40	7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0040

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	タンク連結管他点検関連									
	発生場所	H1エリア(GS-23)			2018/11/21	2018/11/21	2018/11/21				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/11/17	測定者		測定器名	Naシンチレーター	管理番号 F1-SC-080				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	保温材	B	06	D	B	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0270
				2018/11/21
調整後保管日時		2018年11月30日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-042
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 10:05	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0060

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	タンク連結管保温カバー設置工事関連								
	発生場所	H1エリア (GS-23)			2018/11/21	2018/11/21	2018/11/21			
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/11/17	測定者		測定器名	NaIシンチレーター	管理番号			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ			① ② ③	1 m ³	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	11	—	0271
				2018/11/21
調整後保管日時		2018年11月30日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-042
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPK(屋外)	2018/11/30 10:35	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	残Co処理エリア			2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22			
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	20 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
メ モ	10tダンプ(5m3分)×4台=20m3 コンクリートガラ搬出いたします。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0272
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年11月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/11/30 8:45	5 m ³			1
1	2	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/11/30 9:25	5 m ³			1
1	3	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/11/30 10:15	5 m ³			1
1	4	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/11/30 11:50	5 m ³			1
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012311 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日		(金)	12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F保安資材管理業務委託									
	発生場所	入退域管理棟					2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22		
	作業主管G	保安総括グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者			測定器名	ICW				
							管理番号 FI-ICW-170				
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	2	塩化ビニール類	B	05	D	B	1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	3	不燃物その他	B	10	D	B	3 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0273
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年11月30日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-042
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 11:45	1 m ²			1
	3	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 11:45	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015203 - 0001	
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月29日		(木)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託3期									
	発生場所	5.6号西ヤードA					2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22		
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/5	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-033			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	木材類			A 03 D A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	2	可燃物その他			A 04 D A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	3	ゴム類			C 01 D A	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	4	ホース類			C 03 D A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	5	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 搬入数量については、30分以内に完了することを固体廃棄物管理Gと確認済										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0275
				2018/11/22
調整後保管日時		2018年11月29日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	木材類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 11:30	4 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
②	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
③	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
④	状 態	D:乾燥, W:湿気有		⑤	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015203 - 0001		
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月30日		(金)	13:00		承認	審査	作成			
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託3期										
	発生場所	5.6号西ヤードA						2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22		
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/11/5	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-033		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③								
	1	金属ガラ	B	01	D	A	10 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	2	不燃物その他	B	10	D	A	10 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	3	不燃物その他	B	10	D	A	18 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.015 mSv/h	
	4	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	5	ケーブル類	B	08	D	A	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 6m3コンテナ3基											

線量測定内容									
測定日	2018年11月30日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-42						
2									
3									
4									

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 11:30	18 m ²			1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-01812)	5 μSv/h	25 μSv/h	40 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 12:00	6 m ³		ZK-01812	1
	3	2	6m3コンテナ(ZK-01778)	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 12:00	6 m ³		ZK-01778	1
	3	3	6m3コンテナ(ZK-01810)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 12:00	6 m ³		ZK-01810	1
	3	4	6m3コンテナ(ZK-01776)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/11/30 12:00	6 m ³		ZK-01776	1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ No.3の保管物は6m3コンテナ4基に分けて収納。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	可燃物その他	A	04	D	A	12	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.015	mSv/h
	7							m ²							
	8							m ²							
	9							m ²							
	10							m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	11	—	0277

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		B + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010		
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月30日		(金)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL				
	元請会社					担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/5	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	金属ガラ	B	01	D	B	8 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	2						m ²					
	3						m ²					
	4						m ²					
	5						m ²					
メ モ	大型2台											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0278
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年11月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 10:25	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G1タンク盛土上			2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26				
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	15 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0280
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/11/30 8:25	5 m ²			1
	1	2	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/11/30 8:30	5 m ²			1
	1	3	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/11/30 8:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上			2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70		
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
メ モ	-10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0281
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h			エリアC	2018/11/30 9:20	5 m ³			1
1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h			エリアC	2018/11/30 9:35	5 m ³			1
1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h			エリアC	2018/11/30 9:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	12:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	共用プール建屋 1階			2018/11/27	2018/11/27	2018/11/27				
	作業主管G	設備電源グループ	監理員		TEL						
	元請会社	東京電力ホールディングス(株)	担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/11/27	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号 F1-ICW-400				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	ケーブル	B	08	D	A	8 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	11	—	0282
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年11月30日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-042
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/11/30 11:40	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

計上No.	6013111	-	0007
-------	---------	---	------

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(土嚢袋類)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 8:10	5.7	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月21日	(水)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/10/23	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ゴム類	C	01	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	3	難燃物その他	C	04	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: GP-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0132
				2018/11/15
調整後保管日時		2018年11月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 8:20	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年11月21日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/15	2018/11/15		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号		
							1F-ICWBL-14				
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	巡回回収場所:GP-27										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0133
				2018/11/15
調整後保管日時		2018年11月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 8:10	2.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 8:10	1.4 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 8:10	1.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月28日	(水)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)			2018/11/15	2018/11/15	2018/11/15			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/8	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	改良材空袋可燃物その他	A	04	D	B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	3	紙・ダンボール・ウエス	A	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	4						m ²			
5						m ²				
巡回回収場所: GK-30南、コンテナ車希望										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	11	—	0143
				2018/11/15
調整後保管日時		2018年11月28日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 8:45	4.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月28日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)			2018/11/15	2018/11/15	2018/11/15			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/8	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	改良材空袋可燃物その他	A	04	D	B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール・ウエス	A	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GK-30南、コンテナ車希望										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	11	—	0144
				2018/11/15
調整後保管日時		2018年11月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 9:20	4.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業 主 管 欄 × モ	保管希望日時	2018年11月26日		(月)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)								
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/11/29	2018/11/29	2018/11/29
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/11/26	測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH		管理番号	158,14
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	フランジタンク片側板(180197)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0150
調整後保管日時				2018年11月26日 13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 × モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180197)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/11/26 14:15	21 m ²		180197	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
× モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月27日	(火)	13:00	承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)						
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟			2018/11/29	2018/11/29	2018/11/29	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL	
	元請会社				担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/11/27	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		保管物名	①	②	③		β・α 汚染の有無	
	1	フランジタンク片側板(180176)	B	11	D	A	21 m ² 0.001 mSv/h 0.001 mSv/h 無	
	2	フランジタンク片側板(180166)	B	11	D	A	21 m ² 0.001 mSv/h 0.001 mSv/h 無	
	3						m ²	
	4						m ²	
	5						m ²	
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0151
				2018/11/30
調整後保管日時		2018年11月27日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180176)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/11/27 14:05	21 m ²		180176	1
	2	1	フランジタンク片側板(180166)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/11/27 14:05	21 m ²		180166	1
									m ²			
									m ²			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月28日		(水)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)								
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/11/29	2018/11/29	2018/11/29
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/11/28	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	158,14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	①	②	③							
1	フランジタンク片側板(180161)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0152
				2018/11/30
調整後保管日時		2018年11月28日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180161)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/11/28 12:00	21 m ²		180161	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013704 - 0018

作業主管理	保管希望日時	2018年11月30日		(金)	13:00		承認	審査	作成		
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)									
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/11/30	2018/11/30	2018/11/30	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2018/11/30		測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH		管理番号	158,14
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	フランジタンク片側板(180160)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	β有	40 mSv/h
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒Pエリアへ保管										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	11	—	0154	2018/12/3
調整後保管日時		2018年11月30日		13:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180160)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/11/30 12:10	21 m ²		180160	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月21日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/11/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	木材類	A	03	D	B	5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	巡回回収場所:GO-08西 回収土捨場									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0159
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年11月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 8:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年11月21日	(水)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア			2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
線量測定年月日	2018/10/23	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	ゴム類	C	01	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
3	難燃物その他	C	04	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
4						m ²					
5						m ²					
巡回回収場所: GP-27											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0160
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年11月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 8:20	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		G	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月21日	(水)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事					
	発生場所	H6タンクエリア			2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/11/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号
							1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β + γ 線量率
入 欄 メ モ	1	木材類	A	03	D	B	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
巡回回収場所:GO-08西 回収土捨て場							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0161
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年11月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 8:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月21日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア			2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	木材類	A	03	D	B	5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収場所:GO-08西 回収土捨場										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	11	—	0162
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年11月29日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月21日	(水)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア			2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	木材類	A	03	D	B	5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	巡回回収場所:GO-08西 回収土捨て場									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0163
				2018/11/19
調整後保管日時		2018年11月29日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
1	1	1	木材類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 11:00	3 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013112 - 0005						
作業主管理	保管希望日時	2018年11月26日		(月)	8:00		承認	審査	作成									
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																
	発生場所	H4エリア (GN-25北)						2018/11/20	2018/11/20	2018/11/20								
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL									
	元請会社					担当者			TEL									
線量測定	線量測定年月日	2018/11/19		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04							
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率							
		①	②	③														
	1	ビニール・プラスチック類				1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h		無								
	2	木材				1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h		無								
入 欄	3	紙・ダンボール				2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h		無								
	4	可燃物				1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h		無								
	5					m ²												
メモ	巡回回収場所: GN-25北 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。																	
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			
	1	1	ビニール・プラスチック類		2 μSv/h		2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 8:20	0.3 m ²			1			
	2	1	木材		2 μSv/h		2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 8:20	0.2 m ²			1			
	3	1	紙・ダンボール		2 μSv/h		2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 8:20	0.5 m ²			1			
	4	1	可燃物		2 μSv/h		2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 8:20	2.1 m ²			1			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																	
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																		

【保管時の指示事項等】

●時間調整をしています。
発生場所にて管理票の確認。
運搬車を配備致しますので
保管物の積み込みをお願いします。

線量測定内容

測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月26日	(月)	9:00	承認	審査	作成														
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																			
	発生場所	G6エリア (GM-30北)			2018/11/20	2018/11/20	2018/11/20														
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL																
	元請会社			担当者	TEL																
メ モ	線量測定年月日	2018/11/19	測定者			測定器名	ICWBL														
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
			①	②	③																
			1	可燃物	A						04	D	B	5	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
			2											m ²							
3							m ²														
4							m ²														
5							m ²														
巡回回収場所: GM-30北 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	11	—	0169
				2018/11/20
調整後保管日時		2018年11月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 8:50	4.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年11月22日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北)					2018/11/19	2018/11/19	2018/11/19	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2018/11/15	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-39		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		保管物名	①	②	③				β+γ 線量率	
	1	可燃物:紙・ウェス類	A	01	W	B	0.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	可燃物:プラスチック・ホリ・ビニール類	A	02	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
入	3	可燃物:可燃物その他(ト袋)	A	04	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4	可燃物:可燃物その他(吸着マット)	A	04	W	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	5	可燃物:可燃物その他	A	04	W	B	0.3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
メモ	1) ビニール袋は結露しています。 2) 巡回回収場所:鉄塔ヤード(GP-22北) 3) 前回巡回予定日:2018,11,20									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	11	—	0170
調整後保管日時				2018年11月28日 11:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
入	1	1	可燃物:紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 10:40	1.1 m ²			1
	2	1	可燃物:プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 10:40	1.2 m ²			1
	3	1	可燃物:可燃物その他(ト袋)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 10:40	0.8 m ²			1
	4	1	可燃物:可燃物その他(吸着マット)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 10:40	0.1 m ²			1
	5	1	可燃物:可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 10:40	0.2 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月23日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1,4号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託								
	発生場所	5・6号機北西側 資材置場 不凍液固化処理ハウス						2018/11/20	2018/11/20	2018/11/20
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/11/15	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-141
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	A	04	W	A	1.2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
	巡回回収場所: GM-10									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0174
				2018/11/20
調整後保管日時		2018年11月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致します。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不凍液固化処理物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 9:50	1.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月23日	(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-14号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託							
	発生場所	5・6号機北西側 資材置場 不凍液固化処理ハウス			2018/11/20	2018/11/20	2018/11/20		
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
G	線量測定年月日	2018/11/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-141		
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	不凍液固化処理物	A 04	W A	1.2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
	4				m ²				
5				m ²					
メ モ	巡回回収場所:GM-10								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0175
				2018/11/20
調整後保管日時		2018年11月29日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致します。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不凍液固化処理物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 9:50	1.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月28日		(水)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F-14号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託							
	発生場所	5・6号機北西側 資材置場 不凍液固化処理ハウス						2018/11/20	2018/11/20
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/11/15	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-141
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不凍液固化処理物	A	04	W	A	1.2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
巡回回収場所: GM-10									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0176
				2018/11/20
調整後保管日時		2018年11月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致します。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不凍液固化処理物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 9:40	1.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。・再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6015302 - 0001																																																																																																														
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年11月28日			(水)		10:00			承認	審査	作成																																																																																																													
	作業件名		1F-1,4号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託																																																																																																																							
	発生場所		5・6号機北西側 資材置場 不凍液固化処理ハウス									2018/11/20	2018/11/20	2018/11/20																																																																																																												
	作業主管G		使用済燃料プール冷却グループ					監理員		TEL																																																																																																																
	元請会社							担当者		TEL																																																																																																																
	線量測定年月日		2018/11/15		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-141																																																																																																												
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																																																																											
	1		不凍液固化処理物			A 04 W A		1.2 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																												
	2							m ²																																																																																																																		
	3							m ²																																																																																																																		
4							m ²																																																																																																																			
5							m ²																																																																																																																			
巡回回収場所:GM-10																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年11月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容					測定日	2018年11月28日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-179		2					3					4																																																																														
線量測定内容																																																																																																																										
測定日	2018年11月28日																																																																																																																									
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																							
1		ICW	F1-ICW-179																																																																																																																							
2																																																																																																																										
3																																																																																																																										
4																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管実績記入欄</th> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β+γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>不凍液固化処理物</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアV(瓦礫類)</td> <td>2018/11/28 9:40</td> <td>1.2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1		不凍液固化処理物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 9:40	1.2 m ²			1										m ²													m ²													m ²													m ²																																		
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																														
1	1		不凍液固化処理物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 9:40	1.2 m ²			1																																																																																																														
									m ²																																																																																																																	
									m ²																																																																																																																	
									m ²																																																																																																																	
									m ²																																																																																																																	
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																										
メ																																																																																																																										
モ																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリー</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D 伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">② 状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="8">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>														※カテゴリー	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		C 難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
※カテゴリー	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																															
			06		07		08		09		10																																																																																																															
			01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																															
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																															
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																															
C 難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																	
	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																	
D 伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																	
	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																	
② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																				
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																										
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																										
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0048

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月30日	(金)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	タンクヤード除草作業								
	発生場所	H1エリア (GS-23)			2018/11/21	2018/11/21	2018/11/21			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/17	測定者		測定器名	Naシンチレーター	管理番号			
							FI-SC-080			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	雑草	A	04	D	A	0.5 m ²	5 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
巡回回収場所:GS-23										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0179
				2018/11/21
調整後保管日時		2018年11月30日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑草	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 10:40	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0004

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月22日	(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1~4号機 多核種除去設備運転・保守管理業務委託								
	発生場所	多核種除去設備建屋 (GQ-20 西側)			2018/11/21	2018/11/21	2018/11/19			
	作業主管G	水処理計画グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/16	測定者		測定器名	ICW、ICWBL	管理番号	197、95		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙・ウエス類	A	01	W	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GQ-20西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0180
				2018/11/21
調整後保管日時		2018年11月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 11:00	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0004

作 業 主 管 管 理 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月22日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機 多核種除去設備運転・保守管理業務委託								
	発生場所	多核種除去設備建屋 (GQ-20 西側)						2018/11/21	2018/11/21	2018/11/19
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/11/16	測定者		測定器名	ICW、ICWBL		管理番号	197、95	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	難燃物シート類	C	02	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収場所: GQ-20西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0181
				2018/11/21
調整後保管日時		2018年11月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 11:00	4.1 m ³			1
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 11:00	0.8 m ³			1
	3	1	難燃物シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 11:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012311 - 0001	
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月28日		(水)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F保安資材管理業務委託									
	発生場所	入退域管理棟(GT-27 北東)						2018/11/22	2018/11/22	2018/11/22	
	作業主管G	保安総括グループ				監理員		TEL			
	元請会社	GT-27				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	ICW		管理番号	FI-ICW-170		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	3	可燃物その他	A	04	D	B	0.3 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
4	ゴム類	C	01	D	B	0.2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
5	難燃シート類	C	02	D	B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
メ モ	巡回回収場所:GT-27北東										

線量測定内容											
測定日	2018年11月30日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	FI-ICW-179								
2											
3											
4											

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 10:00	1.3 m ²			1
2	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 10:00	1.8 m ²			1
3	1		可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 10:00	1.6 m ²			1
4	1		ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 10:00	0.02 m ²			1
5	1		難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 10:00	0.2 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	02	03	04	05
				紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—
				—	—	—	—	—
				06	07	08	09	10
				金属ガラ	コンクリートガラ	機器類・制御盤類	土砂類	塩化ビニール類
B	不 燃 物	06	07	08	09	10		
		保温材	石綿含有物	ケーブル類	アスファルトガラ	不燃物その他		
		11	12	13	14	15		
		フランジタンク本体	フランジタンク付属品	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
C	難 燃 物	ゴム類	難燃シート類	ホース類	難燃物その他	—		
		01	02	03	04	05		
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
		伐採木	—	—	—	—		
D	伐 採 木	01	02	03	04	05		
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
		伐採木	—	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
		01	02	03	04	05		
		紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—		
		06	07	08	09	10		
		—	—	—	—	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月27日	(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/26	2018/11/26	2018/11/21			
	作業主管 G	総務グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号			
							031			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0184
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月27日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月27日		(火)	10:00		承認	審査	作成																																					
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																																												
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/11/26	2018/11/26	2018/11/21																																				
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL																																					
	元請会社					担当者			TEL																																					
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者			測定器名	FI-ICW		管理番号	031																																				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																				
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無																																				
	2						m ²																																							
	3						m ²																																							
4						m ²																																								
5						m ²																																								
巡回回収場所:GM-19 北東																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年11月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">FI-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年11月28日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	FI-ICW-179		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年11月28日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICW	FI-ICW-179																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 8:00	4.3 m ²			1																																		
									m ²																																					
									m ²																																					
									m ²																																					
									m ²																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
メ モ																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																					
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—																																					
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類																																					
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他																																					
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—																																					
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																					
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—																																					
		D	伐採木																																											
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

保 管 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月28日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/11/26	2018/11/26	
	作業主管 G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	031	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0186
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木 (幹・根)	02 伐採木 (枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年11月28日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/26	2018/11/26	2018/11/21			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	031		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	11	—	0187
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月28日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/28 9:40	3.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年11月29日	(木)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/26	2018/11/26	2018/11/21
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号
							031
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β + γ 線量率
メ モ	1	ダンボール	A	01	D	A	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
巡回回収場所:GM-19 北東							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0188
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月29日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月29日	(木)	10:00	承認	審査	作成													
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																		
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/11/26	2018/11/26	2018/11/21													
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL														
	元請会社			担当者		TEL														
線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	031													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	ダンボール	A						01	D	A	5	m ²	4	μSv/h	4	μSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
巡回回収場所: GM-19 北東																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0189
				2018/11/26
調整後保管日時		2018年11月29日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 9:40	4.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No. 6013803 - 0010

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	11	—	0190	
					2018/11/26
調整後保管日時			2018年11月30日		9:00
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。					

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h					2	m ³			
	1	1	木材類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 9:10	2	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類 · 伐採木管理票

計上No.	6013803 - 0010
-------	----------------

作業主	保管希望日時	2018年11月30日		(金)	9:30		承認		審査		作成					
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事														
主	発生場所	H6タンクエリア						2018/11/26		2018/11/26		2018/11/26				
	作業主管 G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL								
管	元請会社					担当者		TEL								
	線量測定年月日	2018/11/21		測定者		測定器名		ICW-BL		管理番号		1F-ICWBL-14				
G	No.	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
	①		②		③											
記入欄	1	木材類		A	03	D	B	5	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無		
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
	5								m ²							
メモ	巡回回収場所: GO-08															

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受付番号						
高2018	—	11	—	0191		
					2018/11/26	
調整後保管日時			2018年11月30日		9:30	
【保管時の指示事項等】						
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。						

線量測定内容			
測定日	2018年11月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$								
	1	1	木材類	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 9:45	4 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0010			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年11月30日 (金) 10:00				承認	審査	作成	受 付 番 号						
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							高2018 - 11 - 0192						
	発生場所	H6タンクエリア				2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26	2018/11/26						
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL	調整後保管日時 2018年11月30日 10:00						
	元請会社					担当者		TEL	【保管時の指示事項等】						
	線量測定年月日	2018/11/21	測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14						
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	木材類	A	03	D	B	5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無					
	2						m ³								
	3						m ³								
4						m ³									
5						m ³									
巡回回収場所:GO-08															
線量測定内容															
測定日	2018年11月30日														
測定No.	氏名	測定器	管理番号												
1		ICW	F1-ICW-179												
2															
3															
4															
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/11/30 10:25	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
※カテゴリ															
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
D:乾燥, W:湿気有				履 歴			A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)															
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。															
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013803 - 0010																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年11月30日				(金)		11:00		承認		審査		作成																																																																							
	作業件名		H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																			
	発生場所		H6タンクエリア										2018/11/26		2018/11/26		2018/11/26																																																																					
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL																																																																											
	元請会社						担当者				TEL																																																																											
	線量測定年月日		2018/11/21		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号		1F-ICWBL-14																																																																							
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																					
	1		木材類				A 03 D B		5 m ³		20 μSv/h		30 μSv/h		無																																																																							
	2								m ³																																																																													
	3								m ³																																																																													
4								m ³																																																																														
5								m ³																																																																														
巡回回収場所:GO-08																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年11月30日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日		2018年11月30日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-179							2										3										4									
線量測定内容																																																																																						
測定日		2018年11月30日																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																			
1		ICW	F1-ICW-179																																																																																			
2																																																																																						
3																																																																																						
4																																																																																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																	
	1	1	木材類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/11/30 11:10		5 m ³						1																																																																	
															m ³																																																																							
															m ³																																																																							
															m ³																																																																							
															m ³																																																																							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																						
メ モ																																																																																						
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																								
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																										
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																								
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																								
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																								
						01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																								
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																										
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																						
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																						
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013305 - 0001

作 業 主 管 管 理 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年11月28日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	水処理(ろ過水・純水)設備運転									
	発生場所	純水建屋 GQ-18北西						2018/11/22	2018/11/22		
	作業主管G	運営グループ				監理員		TEL			
	元請会社	東京電力ホールディングス				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/11/12	測定者		測定器名	AE-133B SURVEY METER		管理番号	F1-ICWBL-7		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙類・段ボール	A	01	D	A	0.06 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	可燃物その他	A	04	D	A	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
	3	スミアろ紙	A	01	D	A	0.01 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
	巡回回収場所: GQ-18北西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	11	—	0194
				2018/11/28
調整後保管日時		2018年11月29日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類・段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 10:15	0.1 m ²			1
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 10:15	0.1 m ²			1
	3	1	スミアろ紙	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/11/29 10:15	0.01 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。